



大矢野中学校だより

「夢実現」 ～可能性は無限、共に励まん～

令和8年度 第9号 令和8年6月12日（金）

文責 校長 松田 真也

梅雨入りしたとはいえ、雨が降らない日は、爽やかな風が吹き抜けます。中体連が近づき、放課後の部活動にも活気が出てきました。体育館から、ソフトボール場から、テニスコートから、小気味よい声、1年生が応援の練習をする声が聞こえてきます。

6月は、学校行事ではなく通常の授業が多く、外部の方々に見ていただく機会も多くありました。職員も生徒同様、見られて指導していただいて指導力を高めています。

そんな6月中旬の大矢野中学校の様子をお伝えします。



ウチワサボテンの花

6/11「学校運営協議会」を開催 ～地域の皆様に見守られ～

今年度第1回目の「学校運営協議会」を開催しました。地域（校区）を代表する皆様に委員になっていただき、学校運営に関して、学校外の視点からご助言やご意見をいただき、より良い学校運営に生かすことを目的とした会です。今年度も、大矢野中学校のことをよくご存知の、昨年度とほぼ同じ委員さん方で大変心強いです。いつも大矢野中のことを気にかけてくださり、忌憚のないご意見をくださいます。

今回は、授業参観をしていただいたあとに、今年度の学校運営方針や生徒の様子を説明し、貴重なご意見をいただきました。ありがとうございます。今年度もよろしく願います。以下に、委員の皆様と今回出たご意見の一部をご紹介します。



【委員の皆様】

- 左の写真で、後列の左から、
- ・井上 和男様
 - ・益田 紀一様
 - ・植田 浩蔵様
 - ・森 広光様
 - ・鎌釣 仁 PTA 会長
- 前列左から、
- ・木下 由子様
(PTA 家庭教育委員長)
 - ・愛甲 郁子様、
 - ・直江 利佳様
(地域協働活動推進員)

【委員の皆様のご意見】

- 挨拶が良くなっている。今日もうれしかった。
- 体育大会**は、生徒がとても主体的に、楽しそうに頑張っている姿が見られて良かった。
- 体育大会の**絵看板**は、団席側に立てて本部や保護者や見やすくしてほしい。
- 来年の**団分け**はどうなるのだろう。
- 生徒会**の主体的な活動を今後も進めてほしい。
- PTA**の美化作業に参加者が多かったのも嬉しいこと。PTAの更なる活性化を期待する。
- 不登校**は難しい問題。SC等と連携して取り組んでもらいたい。

- 生徒に自己有用感を持たせるため、認められる場を大切にしていきたい。
- 交通事故**が少なくなったのは良いこと。今後も周囲をよく見て登下校してほしい。自転車の並進がまだ見られる。
- 地域のイベント**に、地域の団体と連携して、中学生もどんどん参加してほしい。(吹奏楽部に)
- 授業**が明るく反応が良いのはいい。メリハリのある授業でもっと力をつけてほしい。
- 部活動**等、先生方も遠慮せず、もっと威厳のある指導を。**中体連**は、今年も頑張ってほしい。

6月上旬 先生たちも学び、成長していきます。

6月は、先生たちも授業を外部的の方々に参観される機会や、**研修**に参加する機会が多くあります。特に、参観され、指導を仰ぐ**研究授業**は、緊張もしますが、学びも大きいものです。教師の学びは生徒の学びにつながります。特に、教職経験が少ない先生方にとっては、大きな成長となります。初任の2人の先生の研究授業を紹介します。



池田 康誠 先生 2年2組・国語「短歌に親しむ」

目標：短歌に詠われている情景を想像しながら、短歌に親しむ。

「くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはらかに春雨の降る」という正岡子規の短歌を班で協力して鑑賞しました。その際に、情景や心情を表す言葉に焦点を当て、情景や作者の思いを想像しました。2年2組のみんなは、池田先生の問いに積極的に応え、この短歌についてしっかりと考え、意見交流していました。短歌作りも楽しみです。



古閑 大裕 先生 1年3組・理科「いろいろな物質とその性質」

目標：実験により白い粉末Xの正体を特定する。

砂糖、かたくり粉、食塩と白い粉末Xを、燃やしたり（煙を石灰水に混ぜたり）、水に溶かして熱したりといった実験をし、共通点を見つけ白い粉末Xの正体を解明する授業でした。1年3組のみんなは、班で協力し、いくつもの実験を行いながら、白い粉末Xの正体にたどりついていました。指示を聞く態度もとても良かったです。

「ようこそ先輩！！」 教育実習(6/8～6/26)がスタート。

本校の卒業生である**中本 晶奈（なかもとあきな）**さんが、3週間の**教育実習**に来ています。現在、崇城大学4年の中本さんは、教員免許を取得するために、母校へ実習に来ました。教科は「理科」、学級は「2年1組」で、有田先生を中心に指導を仰いでいます。この3週間の実習を通して、教師への思いが強くなることを期待します。中本先生のメッセージを紹介します。

今回教員免許取得に**挑戦**し、人に伝える力や人と関わる力を身につけ、**成長**したいと思っています。私は、中学生の時は、サッカークラブに所属していました。勉強との両立は大変でしたが、家族や周りの人に助けられながらやりきることができました。大矢野中時代の一番の思い出は、**合唱コンクール**で「Hail Holy Queen」という英語とラテン語の歌を苦勞しながら歌ったことです。今の**大矢野中学校**は、**挨拶**がとても素晴らしい学校です。廊下ですれ違ったときや授業の開始・終了の挨拶が大きな声でハキハキとしていて感動しています。中学の3年間はあっという間に過ぎていきます。今しかできない勉強や部活動、学校行事等を全力で楽しみながら**挑戦**してください。皆さんと一緒に学び、**充実**した実習にしたいです。よろしくお願いします。



母校での実習に張り切っている中本先生

【トピック】君は見たか？この瞬間を。

左の2枚の写真は、同じ日の同じ時間に大矢野中学校の校舎2階から見た風景です。6/9の夕方（19時過ぎ）の西の空（上の写真）と東の空（下の写真）です。西には、鮮やかな夕日。そして、東には、まん丸で、かすかに二重に見えるくっきりとした虹。なんと幻想的な瞬間だったことでしょう。梅雨時期の天候が不安定な時に現れた「光（太陽）と水蒸気」が織りなす、二つの美しい自然現象は、見る者の目を奪い、見る者の心を驚つかみにしました。自然は災害でなく、こんな恵みももたらします。

